大阪産業大学における地域連携の取組について



大阪産業大学　中央キャンパス

大阪産業大学の地域連携方針

大阪府大東市に位置する大阪産業大学では、「知の創造拠点としての役割」や「大学の使命である社会貢献」を果たすため、大阪東部の企業や自治体をはじめとし、産業界や行政等との連携活動を推進しています。

本学は、地域から寄せられる課題（ニーズ）の問題解決支援のため、本学が有するシーズを活用した取り組みを積極的に行っていきます。

PICK UP

大学の研究者



■ 主な研究内容

ウェブ情報学、
サービス情報学、
知能情報学

情報デザイン学部
情報システム学科
藤本　雄紀　講師

※研究者の経歴等は
（URL：https://kenkyu-s.osaka-sandai.ac.jp/cvclients/researchers/y-fujimoto1009?frame_id=383 ）をご参照下さい。

デジタル技術の活用
（AI）

地域課題解決に向けた活用例

■ 活用分野

観光、環境、水道・下水道

■ 活用例

- 観光列車のVR体験システムによる鉄道事業の活性化
- 海洋ゴミ見える化AIによる環境問題の啓発
- 下水道施設の点検データデジタル化による老朽化対策

地域との連携形態について

地域との連携形態

大阪産業大学では、令和2年4月に社会連携・研究推進センターを新設し、学生および地域社会などに対して、本学の教育・研究成果を還元するために、教育職員への研究活動の支援を行うとともに、その研究成果と産業界、自治体などの本学に対する要望を橋渡しする産官学・地域連携を積極的に進めています。

大阪産業大学　産官学連携

産業界との架け橋を目指して



社会連携・研究推進センターでは、産学連携に関するご相談窓口として産業研究所事務室を設置しています。本学の産学連携制度のご紹介やコーディネーターによる皆様のニーズ（課題）と本学のシーズ（技術やアイデア）マッチングの検討などを行います。

連携に向けてのフロー

民間企業・公的機関等
ご相談 ⇒
⇐ 手続き
大学窓口（産業研究所事務室）
❶研究者の紹介
❷研究者と企業・公的機関等の連絡
❸研究に関する相談、諸手続き
❹奨学寄附金の受入
依 頼 ⇒
⇐ 承 諾
研究者

■ お問い合わせ先

大阪産業大学
社会連携・研究推進センター
産業研究所事務室
〒574-8530　大阪府大東市中垣内3丁目1番1号
TEL:072-875-3001　FAX:072-875-6551
E-mail:sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp

参考URL：https://www.osaka-sandai.ac.jp/research/

地域との連携実績について

地域との連携実績

大阪産業大学は地域社会との連携を重視し、さまざまな取組みを行っています。

＜大東市との包括連携協定＞
2014年、大阪産業大学は大東市との包括連携協定を締結しました。この協定により、地域活性化や人材育成を目的としたさまざまな共同事業を展開しています。

＜「だいとうシニア環境大学」の設立＞
2008年、大東市や大東商工会議所と連携し、地域の魅力を発信する「だいとうのええもん」プロジェクトを開始しました。学生が地域の企業や文化を取材し、情報発信を行っています。

＜東大阪市との連携協定＞
2015年、東大阪市と連携・協力に関する包括協定を締結しました。地域課題の解決や人材育成を目的とした共同事業を進めています。

＜奈良県野迫川村との連携協定＞
2022年、奈良県野迫川村と教育研究や地域振興を目的とした連携協定を締結しました。これにより、地域社会の発展に寄与する活動を展開しています。

＜「森・川・田んぼプロジェクト」＞
学生が地域の自然環境を調査・保全する「森・川・田んぼプロジェクト」を実施しています。地域住民と協力し、農作物の栽培や自然環境の保全活動を行っています。

・ 過去5年の連携実績

年度	主な連携事例
2024年	「産業分野に係る人材育成に関する連携協定」に基づく大阪府立城東工科高等学校との連携事業
2023年	大東四條畷消防組合との共同企画<マスコットキャラクター作成>
2022年	奈良県野迫川村との連携協定
2021年	大東市・大東商工会議所連携「大東企業 いいね！探しプロジェクト」
2020年	奈良県王寺町におけるオリーブに係る事業の連携協定

連絡先
大阪産業大学　社会連携・研究推進センター　産業研究所事務室
TEL：　072-875-3001（代表）
Mail：　sangaku@cnt.osaka-sandai.ac.jp